

防災事例

項目	内容
テーマ	子どもたちに防災の視点と主体的行動力を持たせる
種類	①訓練 ②イベント ③備蓄 ④商品 ⑤その他
開催日時	平成 25 年 11 月 23 日 PM 00:00～
場所	梅田小学校
主催者	梅田小学校 おやじの会(ダディズ)
対象者	児童及び保護者
ポイント	<p>① 体験を通じた防災への理解 子どもたちに体験を通じて防災の視点を持ってもらい、自分の学校が災害時に避難所となること、また、避難所についての理解を深める。</p> <p>② 主体的な意識の醸成 児童に自発的に考えてもらう場面を多く作り、主体性をもたせ、災害時には「自分たちで何とかしなければ」という意識を持たせる。</p> <p>③ 共助活動の活発化 この活動を通じて、父と子のふれあいや、保護者同士の連携も深めながら、学校防災活動拠点の強化や地域における共助活動の活発化につなげていく。</p>
具体的内容	<p>①防災講話 地震のゆれと初動期の対応を訓練形式で講話</p> <p>②学校備蓄倉庫・受水槽の確認 ・備蓄物品について知る ・受水槽の使用方法の確認・活用体験</p> <p>③身近なものを使用した防災用品の作成 ゴミ袋を使用した防寒ポンチョや雑誌ヘルメットの作成</p> <p>④児童による発表 体験した児童が感じたことや今日学んだ防災について発表</p> <p>⑤炊き出し 児童が受水槽の水を利用して、アルファ化米の炊き出し</p> <p>⑥避難スペースの作成 実際に学校備蓄の毛布等を活用して就寝する</p>
備考	